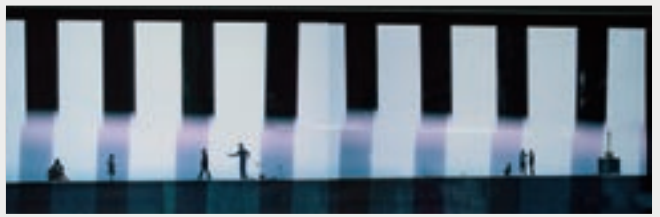


写真 市展賞

ゆめ



鳥取市浜坂六丁目  
はやし ようこ  
林 洋子さん

写真は、撮影するときの気分によって仕上がりが随分と違ってくるので、いつも楽しい気分撮影するよつ心がけています。  
この写真は、岩戸の釣り人と格子戸、反射する光を組み合わせた写真です。白のシルエツトの中でゆったり流れている空間の様子が、まるで夢の世界のようなので「夢」と名づけました。  
これからも、楽しくて夢のある写真を撮り続けていきたいです。

入賞作品紹介



鳥取市緑ヶ丘二丁目  
こだい よういち  
小谷陽一さん

デザイン 市展賞  
とっとり さきゅう  
鳥取砂丘ポスター



私たちは、砂丘の近くに住んでいるため、あまりに身近でその魅力をお忘れかけていましたが、改めて訪れてみると四季や昼夜で姿を変える砂丘の魅力を感じることが出来ます。この作品では、砂丘の

ど真ん中に身を置いたときの砂丘の広さ、心地よさといった感動を表現してみました。  
これからも、鳥取の素朴な自然や人の魅力を、他地域のみなさんに知ってもらえるような作品を作っていきたいです。

編集後記

◆今年は何となくあっという間に一年が過ぎてしまいました。まだ11月のような気がします。あれ!何かが違う。そうだ、体の真から冷えるような鳥取の冬がまだ来ていない◆この前も蚊に刺されてびっくり。12月に蚊にさされるなんて生まれてこの方はじめて。このまま暖かい春が来てほしいと思うのは、寒さの苦手な私だけだろうか◆私の10大ニュースのトップは、「12月に蚊に食われる」だ。う〜む、なんだか寂しい…。(康)  
◆先日、軽い精神的障害のある女の子に久しぶりに会いました。以前、地元の小学校へ取材に行くと、彼女はいつも私の傍へやって来て「名前は何?」から始まって「だれのお母さん?」「何で来たの?」「誰を写す?」と質問攻め。約2年ぶりに会ったその日も「名前は何?」…。「○○ちゃん、おばちゃんのこと忘れたか?」と言うと「あっ、思い出した。『カメラのおばちゃん』だ!」と、とびっきりの笑顔で答えてくれました。そして、別れ際「おばちゃん、今も写しとる?がんばってな」。彼女のこの言葉に、ポンと背中を押された、そんな感じがしました。(Y)



一口メモ  
野菜は季節の材料に変えてもOK。らっきょうが苦手な人でもとんとん食べられます。

材料 (4人分)

らっきょう(甘酢漬)	100g
きゅうり	100g
白菜	100g
人参	20g
海草ミックス(乾)	4g
ラデッシュ	4個
パセリ	4g
レタス	4枚

ドレッシング

サラダ油	大さじ1
酢(らっきょう漬汁)	大さじ2
しょうゆ	小さじ2

らっきょうサラダ

食



福部すこやか食生活のみなさん

- らっきょうはスライスし、きゅうり、白菜、人参は長さ3cmの千切りにする。
- 海草ミックスは、水にもどす。
- ラデッシュは飾り切りにし、パセリはみじん切りにする。
- ポウルに1と2を入れ、ドレッシングで和える。
- 器にレタスをひき、4のサラダを盛りラデッシュとパセリを添える。

エネルギー 77kcal、たん白質 1.1g  
脂質 3.3g、カルシウム 29mg、塩分 1.1g